



取扱説明書

- 必ずこの取扱説明書をお読みになってから、お使いください。
- 保証書の「お買上げ日・お買い求め先」などの記入を必ず確かめください。

2017年11月30日改定

Downdraft hood - Lift

もくじ

安全上のご注意	2 - 3 ページ
1. 重要事項	3
1-1 安全にお使いいただくために	3
1-2 ご使用上の注意	3
2. 各部の名称とスイッチ	4
3. 操作方法	5 - 6
3-1 リフトアップ・ダウン	5
3-2 ファンの"ON"と"OFF"	5
3-3 5分間残置運転	5
3-4 LED照明	6
3-5 フィルターお手入れ案内灯 兼リセットスイッチ	6
4. メンテナンス	7 - 8
4-1 グリスフィルターのお手入れ	7
4-2 活性炭フィルターの交換	8
5. 故障かなと思ったら！	8

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)


※ 経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容の表示を本体におこなっています。

(設計上の標準使用期間とは)

※ 運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

設計上の標準期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

● 「経年劣化とは」
長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

	<p>【製造年】 製造番号内で表しています。本体に表示の製造番号の上位3桁が西暦の下位3桁を表しています。</p> <p>【設計上の標準使用期間】 10年 設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。</p>
---	--

● 標準使用条件 日本工業規格 JIS C 9921-2 より引用

環境条件	電圧	単相 100V	
	周波数	50Hz 及び/又は60Hz	
	温度	20℃	JIS C 9603参照
	湿度	65%	JIS C 9603参照
	設置条件	標準設置	取付説明書による
負荷条件		定格負荷 (換気量)	取付説明書による
想定時間	1年間の使用時間	換気時間 a) 台所 2410時間/年	

注 a) 常時換気 (24時間連続換気) のものは、8760時間/年とする。

「安全上のご注意」

○ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

○絵表示について

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は危険の大きさと切迫の程度を明示するため、誤った取扱いをした場合に生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害が想定される内容。

絵表示の例



△記号は、警告、注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 本体を他の人に譲渡されるときは、この取扱説明書を必ず添付してください。

警告

- 修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないこと。発火したり、異常動作してけがをすることがあります。



分解・修理・改造禁止

- お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカーを切ること。ぬれた手で抜き差ししない。感電やけがをすることがあります。



プラグを抜く

- 本体に水をかけたりしないこと。故障・感電の恐れがあります。



水をかけない

- 電源プラグは刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよく拭くこと。火災の原因になります。



ほこりをとる

⚠ 注意

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜くこと。感電やショートして発火することがあります。



プラグを持って抜く

- 長時間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカーを切る。



プラグを抜く

- 本体の中や隙間に指を入れたり物を入れな
いこと。
けがをすることがあります。



接触禁止

- 清掃する場合は、手袋をすること。
鋼板の切り口や角でけがをすることがあります。



手袋をする

1. 重要事項 ” お使いになる前に必ずお読みください。 ”

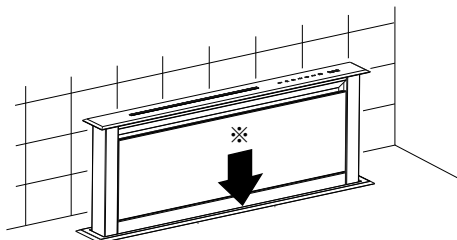
1-1 安全にお使いいただくために

- a.) このダウンドラフトフードは戸建住宅専用です。
お住まいの地区の火災予防条例により共同住宅や業務用には使用が禁止されています。
また、室温が40℃以上になる場所や薬品を使用する場所には設置しないでください。
- b.) スイッチや内部回路を改造しないでください。
また、修理は必ず専門のエンジニアによって行ってください。

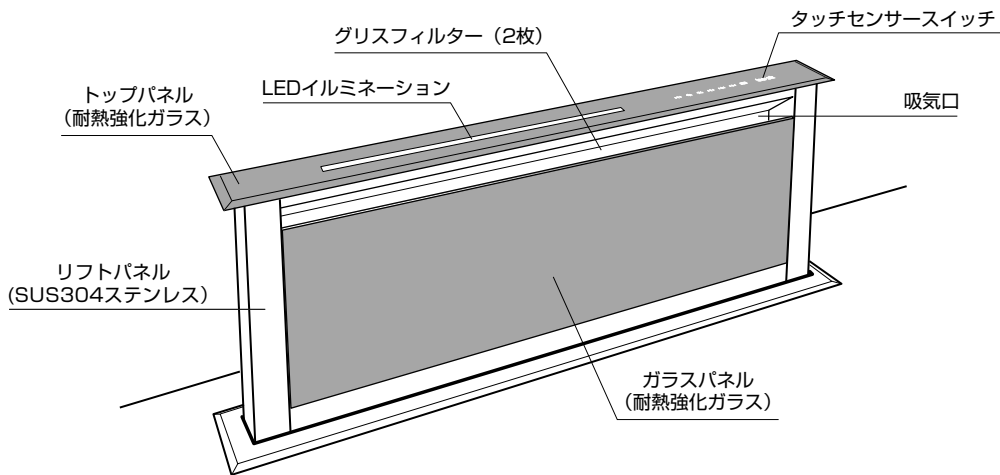
1-2 ご使用上の注意

- a.) この説明書の裏表紙に製品保証書が印刷されています。
本説明書はどなたでもご覧になれる場所に大切に保管しておいてください。
- b.) 決してグリスフィルターを外したままでファンのスイッチを入れないでください。
- c.) 湯沸かし中、ヤカンのそそぎ口を本体に向けしないでください。蒸気が吸い込まれ内部に水がたまってしまいます。また本機の前では絶対にフランベ料理（食材に火をつける料理）をしないでください。
- d.) 油で汚れたグリスフィルターは引火することがありますので、フィルターお手入れ案内灯が点灯したら必ずフィルターを外してクリーニングしてください。
- e.) 決してスチームや水をかけてお手入れしないでください。 漏電や故障の原因になります。
- f.) 下降時の指挟みに気を付けてください。下降時にガラスパネルの下に1cm以上の障害物があると自動的に停止し、すぐに上昇動作に切り替わりますが、挟み込む力が約11kgほどありますので特に小さなお子様にはお気を付けください。
- g.) 本体の上に重たい物を載せたままにしないでください。
- h.) 本体手前の隙間（右図※）に物を入れたり水を注がないでください。
中に水が入ると掃除ができませんので特に” ふきこぼれ ”にはご注意ください。

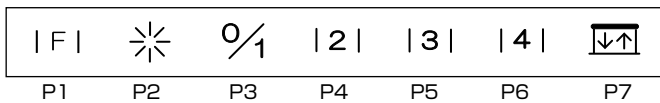
またパエリアパンなど薄いフライパンをお使いのとき、構造上ここからわずかに煙を吸込むことがあります。



2. 各部の名称とスイッチ



タッチセンサースイッチ部



P1 : フィルターお手入れ案内灯兼リセットスイッチ

P2 : LEDイルミネーションスイッチ

P3 : ファン "ON/OFF"/ファン微速スイッチ

P4 : ファン低速スイッチ

P5 : ファン中速スイッチ

P6 : ファン強速スイッチ

P7 : リフトパネル昇降スイッチ



タッチスイッチとエラーについて

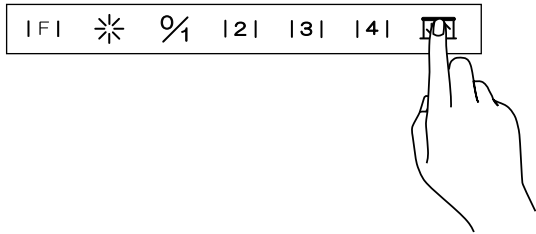
スイッチにタッチしたら2秒間はお待ちください。

リフトパネルは昇降スイッチに指で触れ、離してから” 2秒かけてゆっくり” 昇降動作を開始します。

動作を開始する前に昇降スイッチに再度タッチしますと、まれにスイッチロックエラーを起こすことがあります。その場合は30秒後にP1とP7のスイッチのバックライトが点滅しますのでP7スイッチに6秒以上タッチして復帰・リセットしてください。

3. 操作方法

3-1 リフトアップ・ダウン




昇降スイッチに指先で（**1秒間**）触れると昇降スイッチのバックライトが点灯し、さらに（**1秒後**）にリフトパネルがせり上がりはじめ、8秒後に自動的にファンが微速運転に入ります。



ファンが回り始めてからであれば、再度昇降スイッチに触れることで任意の高さでリフトパネルを止めることができます。

昇降スイッチのバックライトが点灯中にスイッチに触れるとバックライトが消え、（**1秒後**）にリフトパネルが降下しはじめます。

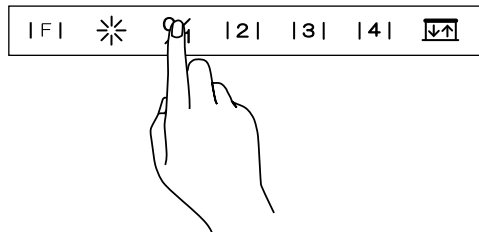
下降時に再度昇降スイッチに触れた場合は、安全のため一時停止ののち、上昇動作に切り替ります。

⚠ ご注意

昇降スイッチ  にタッチしてから“2秒かけてゆっくり”と上昇、停止、下降しはじめますので、動き始めるまで、または停止するまでに何度もスイッチにタッチしないでください。

連続して何度もタッチしますと“エラー”が起きてタッチ操作を受け付けなくなり、フィルタースイッチIF1と昇降スイッチ  のバックライトが同時に点滅します。その場合は、昇降スイッチ  に6秒以上タッチするとIF1の点滅が消え復帰します。

3-2 ファンの"ON"と"OFF"



ファン"0/1"スイッチに（**1秒間**）触れるとスイッチのバックライトが点灯し、微速運転に入ります。

"2","3","4"のスイッチに（**1秒間**）触れると各スイッチのバックライトが点灯し、風速が切り替わります。

ファン"0/1"スイッチが点灯中にスイッチに（**1秒間**）触れるとバックライトが消え、ファンが停止します。

3-3 10分間残置運転

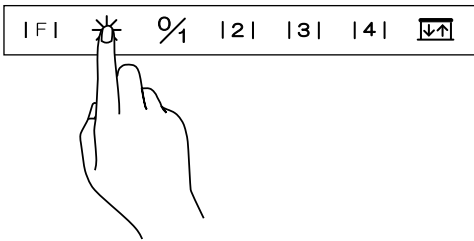



それぞれの風速スイッチに（**2秒以上**）触れ続けるとスイッチのバックライトが点滅し、10分後にファンを自動的に停止させる、残置運転ができます。

残置運転中でも、風速を切り替えたり、ファン"0/1"スイッチでファンを直ちに停止することもできます。

また、昇降スイッチに触れてファンを停止させ、リフトパネルを収納することもできます。

3-4 LED照明



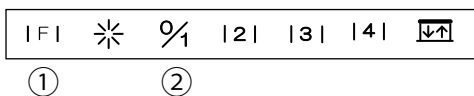
リフトパネルが一番高い位置にあるときにLED照明スイッチ  にタッチするとガラスストップ上のLED照明が点灯します。

もう一度LED照明スイッチにタッチするかリフトパネルの昇降スイッチにタッチすると、1秒かけてゆっくりと消灯していきます。

リフトパネルが収納された位置や途中位置ではLED照明は点灯しません。

3-5 フィルターお手入れ案内灯 兼リセットスイッチ

本機では 그리스フィルター のクリーニング時期を F ランプの点灯または点滅でお知らせします。



(1) F ランプ ① の 30 秒間点灯 (그리스フィルター のクリーニング時期のお知らせ)
ファンの運転時間が通算で 30 時間経過しますとファンスイッチ ② を OFF にしたときとリフトパネル下げたときに 30 秒間 F ランプが点灯します。

点灯したらリフトパネルを再度一番上まで上げて、ファンスイッチを OFF にしてから F ランプ (スイッチを兼用しています) に 2 秒間タッチしてください。

F ランプが消灯し、積算カウンターがリセットされますのでフィルターを取り外しクリーニングをしてください。(注: リフトパネルの降下中はリセット (消灯) できません。)

(2) F ランプ ① の 30 秒間点滅 (活性炭フィルター (別売) の交換時期のお知らせ)
ファンの通算運転時間が 120 時間経過しますとファンスイッチ ② を OFF にしたときとリフトパネル下げたときに 30 秒間 F ランプが点滅します。

点滅したら (1) と同様に F ランプに 2 秒間タッチしてください。

F ランプが消灯し積算カウンターがリセットされますのでフィルターをクリーニングをしていただいた後、新品の活性炭フィルターに交換してください。

(注: 活性炭フィルターは室内循環式でお使いの場合のみ装着されています。)

(3) F ランプ ① が 30 秒間点灯し、その後連続点滅に変わる場合
上記 (2) の F ランプ点滅時のリセット操作をし忘れずと、F ランプが 30 秒間点灯した後、ご注意の合図として連続した点滅に変わります。

一旦点滅になりますと F ランプにタッチしてもリセット (消灯) ができません。

点滅を消す (リセット) にはリフトパネルを一旦立ち上げてから、
A: ファンスイッチ②にタッチして OFF (ファンスイッチのバックライトが消灯) にする。
B: F ランプ①が点灯に変わりますので 30 秒以内に F ランプに 2 秒間タッチする。

この操作をしていただくと F ランプ ① が 30 秒間点滅した後、消灯、積算カウンターがリセットされます。

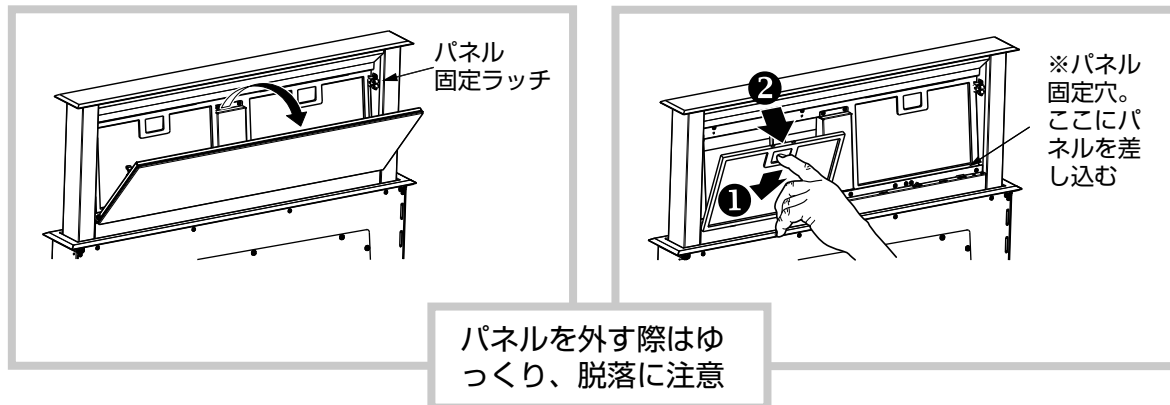
リセット操作をしていただいた後、フィルターを取り外しクリーニングしていただき、循環式でお使いの場合は活性炭フィルター (別売) を交換してください。

4. メンテナンス

4-1 本体のお手入れ

- 外部のお手入れ：十分にしぼったタオルに中性洗剤を付けて拭き取った後、乾いた布で拭き取ってください。
- 内部のお手入れ：十分にしぼったタオルに中性洗剤を付けて拭き取ってください。

4-2 グリスフィルターのお手入れ



ご注意：ガラスパネルを外す際にパネルが脱落して手前のIHクッキングヒーターのガラスを破損することがありますので、IHの上に厚手のタオル等を何枚か敷いてください。

- 2ヶ月毎、またはフィルタークリーニングの案内ランプ | F | が点灯したら同ランプにタッチして消灯・リセットさせた後、グリスフィルターをクリーニングをしてください。

○ 前面のガラスパネルは左右上部の内側にあるラッチで固定されています。両端を手でつかんで手前側に引き、ラッチを外してからガラスパネル全体を斜め上方に持ち上げてください。

○ ガラスパネルを外すと運転中であればファンが停止、LED照明も消灯、昇降スイッチも含め全てのタッチスイッチがロックされます。昇降スイッチは30秒点滅※、その後点灯に変わります。※点滅中にガラスパネルを元に戻すと点灯に変わります。

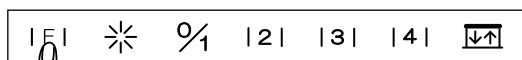
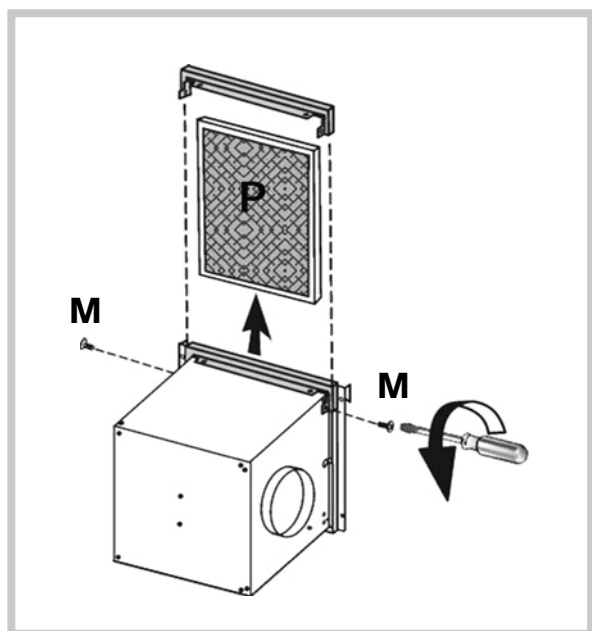
○ 上右図のようにフィルター抑えを指で下げながらフィルターを抜き取り手洗いしてください。

- ◇ フィルターを食器洗い機で洗浄する場合は洗剤を入れずに洗うことをお勧めします。
- ◇ フィルターはアルミ製ですので粉末状の洗剤を使って食器洗い機で洗浄すると洗剤の種類によっては表面が白く変色することもあります。そのままお使いになっても問題ありません。また洗剤を通常より多く入れると”洗剤負け”によって変質・劣化する場合があります。もし劣化したら新品のフィルターに交換していただき、洗剤をジェル系のものに変えるか、洗剤の量を減らしてください。

○ クリーニング後はガラスパネルを斜めにして本体側下側にあるスリット（上左図※）にパネル下部の突起を差し込んでから左右上部を奥側に”カチッ”と押さえはめ込んでください。

○ ガラスパネルを脱着した後は昇降スイッチ以外操作が出来なくなります。昇降スイッチにタッチしてリフトパネルを一旦収納してから再度リフトパネルを立ち上げてからお使いください。

4-3 活性炭フィルターの交換（循環式でお使いの場合のみです）



フィルターの交換が終わったら F ボタンに触れてリセットしてください。

- 半年毎に、または活性炭フィルター交換の案内ランプが点灯したら活性炭フィルターを交換してください。
- ダクトで屋外に排気している場合は活性炭フィルターは組み込まれておりませんので活性炭フィルターの交換は不要です。

上図のようにキッチンキャビネット下にあるシロッコファンモーター上部の左右のプラスネジ **M** をドライバーで外して活性炭フィルターカバーを上を持ち上げ、中の活性炭フィルター **P** を抜き取って新品と交換してください。活性炭フィルターは洗浄して再使用はできません。

5. 故障かなと思ったら！

故障かなと思われたら修理をご依頼される前に以下を点検してみてください。



こんなときは、	この可能性があります。
スイッチが入らない、スイッチのバックライトも点灯しない	電源コンセントが抜けていませんか？ 本機のコンセントプラグをさし直してください。
昇降スイッチのバックライトが点滅して動かない	前パネルが外れています。パネルの左右の上部を”カチッ”というまで押し込んでください。
F（フィルター）スイッチと昇降スイッチが点滅して動かない	タッチスイッチが2秒以内に何度も入力を感じ（何度もタッチされた場合など）したことでスイッチがロック・エラーを起こしました。 昇降スイッチに6秒以上タッチし続けるとエラーが解除されます。
全てのスイッチのバックライトが一斉に点滅して動かない	リフトパネルの上昇動作が妨げられました。30秒間待って点滅が消えてからスイッチを入れなおしてください。 再三点滅するようでしたら、中で前面ガラスパネルが外れた可能性があります。下の点検口のネジを外して中にある黒ガラスを奥へ軽く押してください。
F（フィルター）スイッチが点滅	6ページの”3-5 フィルターお手入れ案内灯兼リセットスイッチ”の項をご参照ください。

製品の保証について

- 本製品には本書とは別に製品保証書を添付いたしております。
- 製品保証書は製品はお買上げの日から1年の間に故障が発生した場合、保証書および本書記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。
- 保証書の「お買上げ日」に記入がない場合は、お客様が購入日をご記入くださるようお願いいたします。

< 保証修理規定 >

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、お買上げ販売店または当社が無料修理をいたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、
 - (1) 保証書をご提示のうえ、お買上げの販売店に修理を依頼してください。
 - (2) 離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合のアフターサービスについては、事前にお買上げの販売店にご相談ください。
4. 保証期間内であっても次の場合には有料修理になります。
 - (1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (2) お買上げ後の取付場所の移動、落下等による故障及び損傷
 - (3) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
 - (4) 一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷
 - (5) お買上げ後に発生した本体のへこみ、傷、ガラス部の割れ、欠け、亀裂、およびそれらに起因した故障
 - (6) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - (7) 有料部品の交換、メンテナンス費用等の適用除外、電波周波数変更等の適用除外
5. 保証は日本国内においてのみ有効です。

	安全に関する ご注意	<ul style="list-style-type: none">● 心臓用ペースメーカーをお使いの方は専門医師とよくご相談の上お使い下さい。● 設置工事はお買い求めの販売店または専門業者にご相談下さい。● アースは必ず取り付けてください。故障や漏電の時に感電する恐れがあります。
愛情点検	長年ご使用の調理器の点検を!	
	こんな 症状はあり ませんか	<ul style="list-style-type: none">● 電源コードやプラグが異常に熱い。● とどききブレーカーがきれる。● こげくさい臭いがする。● ビリビリと電気を感ずる。● セラミックプレートに亀裂が生じた。 <p>左記のような症状の時はコンセントを抜くかブレーカーを切って、事故防止のために販売店に点検、修理をご相談ください。</p>

製造元

best BEST S.p.A
ベスト社

Via Verdi, 34 60043
Cerreto D'Esio (AN) Italy

TEL +39 0732 692 305
FAX +39 0732 692 201

輸入・販売元

メジャー・アプライアンス株式会社
〒470-1121 愛知県豊明市西川町島原 14-7
TEL 0562-93-1878 FAX 0562-92-9746

Major Appliance, inc.
14-7, Shimabara, Nishigawa-cho,
Toyoake-shi, Aichi, 470-1121 Japan